

# ○道徳の授業を行いました。

15日(火)5校時、学級担任の○○先生が2年生で道徳の授業を行いました。今回は「体験ナース」という教材を使い「輝く生命」をテーマに学習しました。学校の紹介で「私」が産婦人科の看護師の仕事を体験し、その後お母さんから自分の出生の様子を聞き、生命の尊さについて考えるという内容でした。生徒はいろいろな意見を発表し、「生命」について考えを深めました。家の人から自分の出産時の様子を聞いた後の感想を紹介します。



○さん	感謝の気持ちをもって、精一杯生きることが大切だなと思いました。
○○さん	産むのが大変だったという話を聞き、自分を産んでくれて「ありがとう」という気持ちを持ってました。
○○さん	大切に育ててもらって、ここまで成長できたので、親に恩返しをしたい。
○○さん	今自分が生きているのは親が大切に育ててくれたお陰なので、自分の命を大切にいきたいと思いました。
○○さん	予定より早く生まれたが何も異常がなくて良かった。改めて、お母さんはすごいなと思いました。
○○さん	今自分が生きているのは誰かが大変な思いをしてくれたからなんだ。だから命を無駄できないと思った。
○○さん	命を大切にするためには、色々なことに感謝しながら生きることが大切なんだと思いました。
○○さん	母に話を聞き、苦労して産んでくれたそうなので、すごく感謝しました。
○○さん	生まれたときは大変だったという話を聞き、自分を産んでくれたことに感謝したいと思いました。
○○さん	自分を産むときに大変な時間と苦労があったんだなと感じた。大切に育ててくれていると実感した。
○○○さん	命の尊さをしっかり胸に刻み、命より大切なものなどないから自分でしっかりと命を守りたい。
○○さん	命を大切にすることとは、自分の命だけではなく他の人の命も守っていききたい。
○○○さん	親も大変な思いをして産んでくれた。一つの命を大切にしていきたい。
○○○さん	自分を産んでくれたことに感謝して、元気に幸せに暮らしていくことが大切だと思いました。
○○さん	生まれた時「やっと会えた」と思ったという話を聞き、自分の命をしっかり守ることが大切だと思いました。



